

広報つくばみらい特別号【2024.11】

政策情報版

この冊子は、つくばみらい市が取り組んでいる事業や実績などを、市民の皆さんに幅広く知っていただくためのものです。

2年連続！

ふるさと納税

20億突破！

みらいにつながる事業を
重点的に実施！



幼稚園からALT（外国語指導助手）による授業を導入！



令和2年度
4億4千万円

令和3年度
17億1千万円

令和4年度
20億6百万円

令和5年度
20億
1千万円

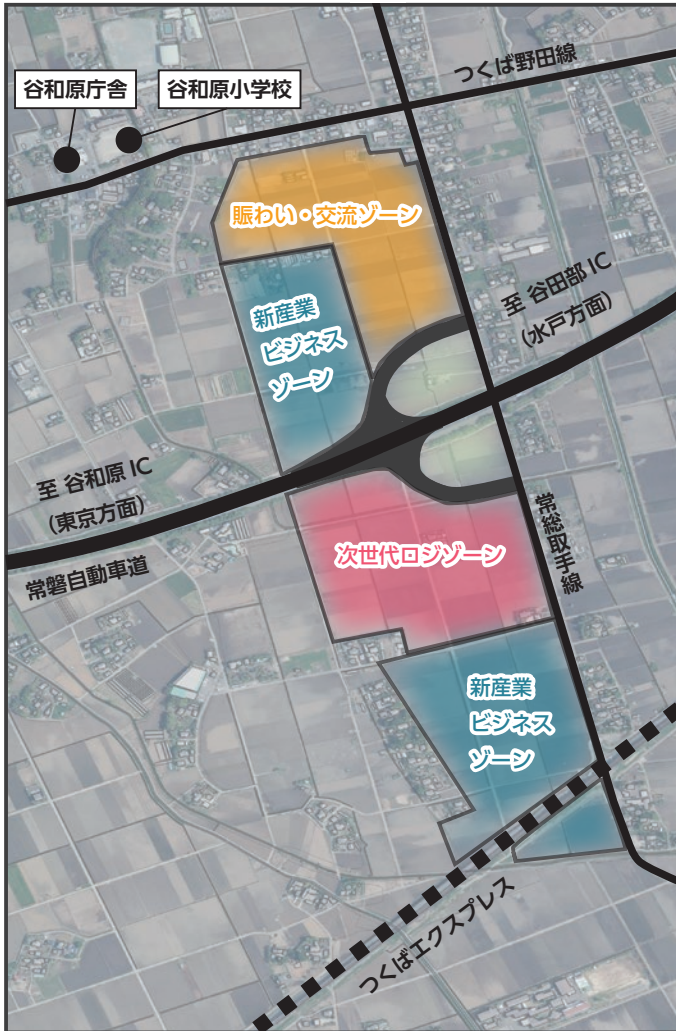
県内第**5**位！

"みらい"につながる好循環なまち

スマート IC 周辺開発

図 プロジェクト推進課

3つのゾーンでみんなが何度でも来たくなる魅力あふれる開発をデザイン



賑わい・交流ゾーン

- 多世代の市民が集い・交流できる施設や公園・広場を整備
- 商業施設や地域の魅力を発信する施設を整備

新産業ビジネスゾーン

- 農作物の生産・加工・販売・研究など、6次産業施設を整備
- 地産地消や食をテーマとした体験・交流施設を整備

次世代ロジゾーン

- 次世代型の物流施設を整備
- 物流施設内に自由に利用できる施設や公園・広場を整備
- 地域交流イベントを開催

スマート IC を整備中

高速道路へのアクセスが簡単になり、より便利に！



令和6年9月撮影

新たな住宅地の検討

図 プロジェクト推進課

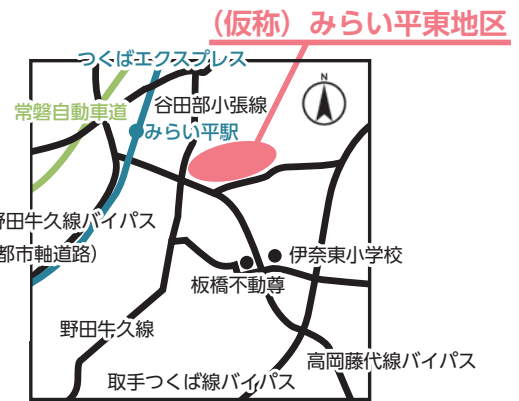
- 素晴らしいポテンシャル！ つくばエクスプレス・常磐自動車道・首都圏中央連絡自動車道による立地の強み
- みらい平地区周辺エリアにおいて新たな住宅地開発の事業化を推進
- 福岡工業団地への企業立地が進み、人口はますます伸びる予測

○国土交通省発表 2024 年地価公示価格

(毎年1月1日時点における標準地の正常な価格を3月に公示)

つくばみらい市紫峰ヶ丘2丁目：上昇率 **10.6** %

県内 44 市町村中 3 年連続 **1** 位



○県内で唯一の「自立持続可能性自治体」に！

民間の有識者で構成される「人口戦略会議」で、100年後も若年女性が多く残り、持続可能性が高い自治体として分類

若年女性の2050年までの増加率は **全国 3** 位！

圏央道インターパーク

つくばみらい

図 プロジェクト推進課

(福岡工業団地第2期地区)

- 産業用地の造成工事が完了し、企業への引き渡しを開始！

企業名	面積 (ha)
日清食品(株)	32.9
ダイキン工業(株)	9.8
(株)クボタ	9.4
トーイン(株)	4.0
大和ハウス工業(株)	1.8
第一電材(株)	1.0
アミノ化学工業(株)	0.5

2つの道路が開通

図 建設課

主要地方道野田牛久線小張バイパス

みらい平地区のにぎわいを
既存地区に拡大！

「子育て応援住宅」を整備中の板橋地区や南太田地区などに
にぎわいが広がる



東桧戸台線（都市軸道路）

つくば市へのアクセスが簡単に！

筑波メディカルセンター病院や筑波学園病院への救急車両の
通行ルートが拡大するなど、緊急時の対応能力が向上



みらい型農業 ～農業に夢と希望を～

「つくばみらい市産米の消費拡大に関する条例（お米を食べよう条例）」

を制定し「毎日お米を食べよう運動」を推進中！

米コンテスト 固 産業経済課

○来年に迫った「米・食味分析鑑定コンクール：国際大会 in つくばみらい」で、市内産のお米のおいしさを全世界に発信！

○プレ大会として今年は最優秀賞 10 万、優秀賞 3 万円で市外からも出品を受け付け！

市内生産者 出品料 2,000 円 出品数 130 品

市外生産者 出品料 3,000 円 出品数 150 品

○友好都市 埼玉県伊奈町、千葉県香取市、桃園市（台湾）からも出品



米コンテスト審査の様子



お米の形をした名刺を作成



桃園市での農業視察

安全で美味しいお米づくりを推進！ 固 産業経済課

○市民の皆さんに安全で美味しいお米をたくさん食べてもらうため、お米の品質低下の原因の1つであるカメムシなどの病害虫防除の取り組みを支援！

○ネオニコチノイドを含まない環境に配慮した薬剤の使用を推進



薬剤購入費の補助面積 **1,000** ha / 年以上 東京ディズニーリゾート **10 個分以上**

6 次産業で新たなビジネスチャンスを応援 固 産業経済課

○農産物の生産者が、自分で加工・販売を一貫して行うキャリアアップ支援。商品開発や設備投資にかかる初期費用を補助して強力バックアップ

1 年目：新商品開発

2 年目：生産性拡大（機械など導入）

3 年目：販路拡大（出店事業補助）

1 次産業（農林漁業） × 2 次産業（加工） × 3 次産業（販売）



【やわら飯塚農園】
市内産梨のシードル



【やわら飯塚農園】
市内産葡萄のワイン

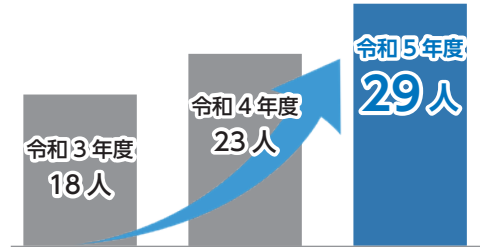


【株庄七農園】
熟成つぼ焼き芋

農機シェアリング

固 産業経済課

- 農業を始める際の大きな課題である農業機械への初期投資を軽減
- トラクターを時間単位で借りられる「農機シェアリング」を実施中



なかまつけいこ
仲松佳子さん

昨年度は、「農機シェアリング」を活用し、耕作放棄地だった場所を田んぼとして再生させ、コシヒカリと黒米を初収穫しました。田んぼで作業をしていると、ありがたいことにさまざまな人から声をかけていただけるようになり、交流が広がりました。農機シェアリングで借りたトラクターが泥にはまって困っていた時には、つくばみらい4Hクラブの石塚さんに助けていただきました。それがきっかけで、石塚さんのお手伝いに行かせていただくなど、地元の農業に関わることができています。農地保全などに取り組んでいる小張下宿パプリカ活動組織さんの活動にも共感し、お手伝いをしたいと考えています。今年度は作付面積をさらに拡大し、新たに緑米と赤米に挑戦中です。

農業次世代人材投資資金

固 産業経済課

- 次世代を担う新規就農者に、就農したばかりの時期に資金を支援
- 機材などの初期投資などに効果大

令和2年から就農しましたが、耕作放棄地で一から始めたため、なかなか作物が育たなかったこともありましたが、「農業次世代人材投資資金」の財政支援のおかげで経営が安定しました。農機シェアリングにサツマイモ栽培に適した機材があることから、令和5年から新たにサツマイモに挑戦をしています。現在は白菜・小玉すいか・トウモロコシ・サツマイモを栽培しています。挑戦へ資金面でのハードルが下がるため非常に助かる制度だと思います。有機肥料にも興味があり、鶏ふん・豚ふん・牡蠣殻石灰などを使用するように心がけています。



つくばみらい4Hクラブ いしつかこうし
石塚孔士さん

多面的機能支払交付金事業

固 産業経済課

- 草刈り・水路の泥上げ・農道の路面維持・植栽などに取り組む活動組織を支援
- 自然・景観の保全などに効果大

多面的機能支払交付金事業に取り組む活動組織数

令和6年度：23組織



小張下宿パプリカ活動組織 みやたかずひで そりまちふみお
宮田一日出さん、反町文夫さん

小張下宿パプリカ活動組織は47人で活動しています。令和2年の本会結成時に流行していた「パプリカ」の歌詞のような素敵な活動をしたいと願い命名しました。地域の農地維持や自然環境保全のため、「多面的機能支払交付金」の支援を受けて、用排水路や農道の草刈り・除草剤散布・ごみ拾い・泥上げなど、年8回に渡り活動しています。仲松さんと石塚さんが田畑の再生に奮闘している姿に感銘を受け、私たちも応援したいと思います。市のさまざまな取り組みがきっかけで、地域に新しい交流が生まれていることを実感しています。

"あれも、これも" 本気の子育てのまち

最上級の教育環境を義務教育に

文科省から
「教育課程特例校」に認定！

英語教育 図 教育指導課、学校総務課

- 令和6年度から小学校1～2年生も英語の授業を充実
- ALT（外国語指導助手）を増員し、英語専科教員も採用
- 令和5年から市立幼稚園にもALTを各園に1人配置し、幼稚園から中学校まで切れ目のない英語教育をサポート

低学年はとても意欲が高く、習った表現を自発的に使いながらコミュニケーションできています。また、英会話をしているときに、分からないところや間違えているところがあったら、すぐに友達同士で教え合う姿も見られます。（和訳）



「Tsukubamirai English Day」を開催（令和6年1月）
幼稚園児、小・中学生らが英語で発表

英語の授業で、数字の読み方を習いました。前はできなかったけれど、できるようになって嬉しいです。マイシャ先生と一緒勉強したいです。

富士見ヶ丘小学校 ALT マイシャ・レヴィーさん



富士見ヶ丘小学校 1年 すずきゆいり 鈴木唯莉さん

みらい土曜塾 図 教育指導課

- みらい土曜塾が理系にパワー Up
マスチャンネル
〔株〕math channel 〔高砂熱学工業株〕
の協力で理数教育の特別学習
- みらいの社会で役立つ能力形成を早期に実施
- 英会話を中心とした英語の実戦練習も大人気



〔株〕math channel の
「楽しく学ぶ 算数体験教室」



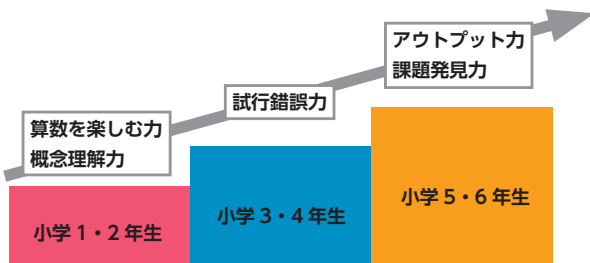
高砂熱学工業株の
「楽しく学ぶ 理科教室」



算数・数学力を身につけられるように、成長段階に応じた講座を数多く開催している会社。算数、数学を楽しく学ぶ場を提供し、複雑な事象をシンプルに捉える力をはぐくむ授業を提供



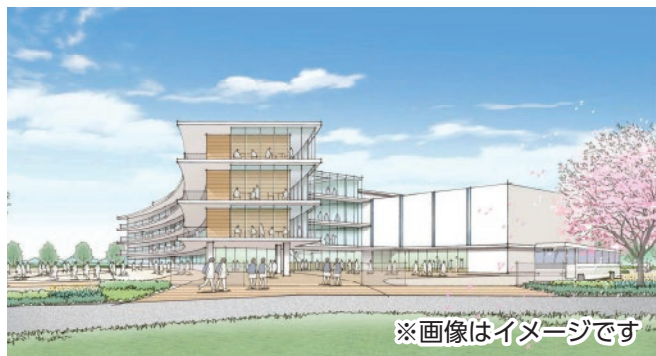
空気調和・冷暖房に関する世界最大の国際学会（ASHRAE）「ASHRAE Technology awards2024」の環境建築技術賞において世界第2位受賞。世界が認める技術を持つ高砂熱学工業株と包括連携協定を結び、地域課題に協力体制を構築



令和9年度開校予定！

■ 新設中学校 図 学校総務課

○みらい平地区に新たに中学校を建設
「学校全体が学びの場となる空間づくりで、
新しい時代の学びを表現」がコンセプト



■ 学校給食における地元食材の推進 図 学校給食センター

○市内公立の幼稚園・小学校・中学校の給食のお米

100% 市内産米！



○地産地消も優れた食育の1つ

県内・市内産農産物使用割合

73.3%

※健康つくばみらい21プランの
令和5年度末実績より

県平均 65.9%

■ スナッグゴルフ 図 スポーツ推進室

○ゴルフ場が4つある地域性を活かし、
小学生からゴルフ文化に親しめるよう
教育委員会主催で大会を開催。2～6
年生の24人が大会出場。幼少期から
ゴルフに親しめる環境づくりを推進

■ 全国大会結果

○小絹小学校：9位

○富士見ヶ丘小学校：16位



全国大会の様子

安心して預けられる施設の充実

認定こども園 園 みらいこども課

- 子育て応援住宅の隣接地に誘致した「(仮) ひなたのもり認定こども園」が、令和7年度開園に向け進行中
- 旧わかくさ幼稚園跡地が新しい子育て環境に生まれ変わり、全力で子育てをサポート



放課後児童クラブ 園 生涯学習課

- 放課後や長期休業日などに小学生を児童クラブで預かり、共働き家庭の親子などを全力応援
- 公立児童クラブを8施設設置し、市内全域をカバー
- みらい平地区の児童数増加に対応するため、民間の児童クラブ2施設を新たに誘致し、令和6年4月開設



子育ても時代はDX化

保育 ICT アプリ 園 みらいこども課、学校総務課

- 公立保育所や公立幼稚園も近未来化
- ICTアプリ「コドモン」の導入
- 園児の登園降園をデジタルで管理
- 保護者との連絡をペーパーレス化
- 保育士の働き方改革にもつながり、保育の質もUP！



令和6年度新規！

ICTを活用した子育て支援 園 おやこ・まるまるサポートセンター

- ICTアプリ「まるっと！子育て応援ナビ」でデジタル育児
- イベント情報がプッシュ通知で来るので、効率よく市の催しに参加
- 母子手帳の記録をスマートフォンで確認できれば、外出先での緊急時に安心

「まるっと！子育て応援ナビ」でイベントや教室などの予約をスマートフォンで行っています。24時間どこでも利用できる機能は、忙しいママたちにとっても便利です。

いわさき
岩崎さんご家族



きめ細かい子育てサービス

令和6年度新規！

パパへの育児支援

園 おやこ・まるまるサポートセンター

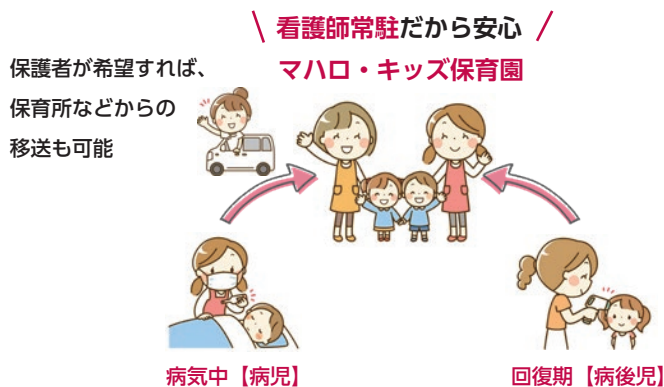
- 父親が積極的に育児参加する家庭が増加中
- 富士見ヶ丘に誘致したつくばみらい遠藤レディースクリニックと連携し、「**パパのための産後ケア事業（通所型）**」も11月に新規で開始！
- 子どもとの毎日がより楽しくなるパパのための教室「**フレ！フレ！パパひろば**」を開催



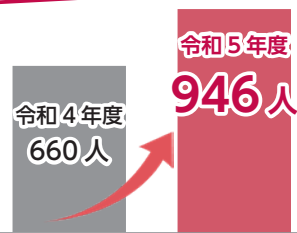
病児・病後児保育の充実

園 みらいこども課

- 令和5年11月、病児・病後児保育専用施設「**マハロ・キッズ保育園**」が開園



市内病児・病後児保育施設の
利用可能枠が拡大



令和6年度拡充！

妊産婦・乳児タクシー利用料助成

園 おやこ・まるまるサポートセンター

- 子どもが1歳までの乳児健診・予防接種にも利用可能に。
上限2,000円／1乗車（1回の妊娠・出産につき20回）



誰一人取り残さない支援

園 おやこ・まるまるサポートセンター

妊産婦・子育て世代・ 子どもからの相談体制の充実

- ヤングケアラーコーディネーターを配置
- 「こども家庭センター機能」をより強化
- 家でも学校でもない自由な居場所を開設



"ど真ん中" に市民がいるまち

市長へのメール 図 地域推進課

あなたの想いがみらいをつくる。あなたの声がみらいにつながる。

○皆さんから頂いたご意見・ご提案すべてに市長が目を通し、返信

○「市長へのメール」は、市ホームページの専用フォームから送信。

また、専用用紙を市内各公共施設に設置

○令和5年度：369件

ご意見・ご提案はこちら



市民懇談会 図 地域推進課

○皆さんのまちづくりに対するさまざまな思いや考えを市長が直接聴き、市民に寄り添うまちづくりへ

○令和5年度：11回
延べ516人参加



地域のまちづくり 図 地域推進課

○市民と行政との協働のまちづくりを推進

○東地区をモデル地区に指定し、市民中心のまちづくりを支援

○東地区で設立された「東地区まちづくりの会」がさまざまな事業を展開



地区内の環境整備



ふれあい花畑

間宮林蔵がつないだ地縁

小学校間でオンライン交流授業を実施

○令和6年2月、伊奈小

図 教育指導課

学校と北海道稚内市の大岬小学校でWEB授業を開催。間宮林蔵にゆかりのあることをお互いに発表



稚内市産ホタテを使った給食を提供

図 学校総務課、学校給食センター

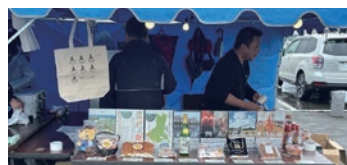
○福島第一原発の処理水放出に伴い、風評被害を受けた北海道稚内市の水産業者への支援のため、ホタテを購入

○令和6年2月、市内幼稚園と小中学校の給食に「北海道稚内市応援献立」を提供



稚内市みなと南極まつりでPR 図 産業経済課

○令和6年8月、稚内駅周辺で開催された「稚内みなと南極まつり」につくばみらい市PR・観光物産ブースを設置



介護予防事業 図 介護福祉課

○シルバーリハビリ体操指導士が中心となり、公共施設など12カ所で、地域の高齢者と定期的に体操教室を開催

○シニアストレッチリーダー（筑波大学と連携した官学連携事業として発足）が中心となり、市内8カ所でシニアストレッチサークルを開催



シニアストレッチサークルの様子

参加者の方が、続けていく内に姿勢がきれいになっていく様子を見ていると、ストレッチの効果を実感します。「サークルに来ることが楽しみ」と言ってもらえたり、ストレッチ後の皆さんの元気な表情を見ると、リーダーとして嬉しい気持ちになりますし、活動の励みになります。



シニアストレッチリーダーの皆さん

バスケットゴール・ボールの寄贈

図 スポーツ推進室

- (株)茨城ロボッツ・スポーツエンターテインメント×(株)クボタ筑波工場から寄贈
- 3×3コートあらわる！
- 日本スポーツ振興パークみらいの体育館入口前で誰でも気軽に遊べる



伊奈高校の生徒の皆さん

市外から高校に通っていますが、住んでいるまちには3×3のコートがないので、外でバスケットができる環境が整っていてとても嬉しいです。これからも学校帰りに気軽に遊びに来ます！

文化芸術による 人づくりプロジェクト

図 文化振興室

- 元タカラジェンヌと一緒にミュージカルを通して特別な体験を提供
- プロジェクト1：市内小・中学校でミュージカルワークショップ
- プロジェクト2：市民参加型のミュージカルコンサート



シティプロモーション

図 秘書広報課

- 「I LIVE IN TSUKUBAMIRAI. さあ、100年間、愛される地元をつくろう。」をスローガンに、インナープロモーションを実施
 - 11月10日(日)、今年で3回目となる「MIRAI ART FESTIVAL 2024 - The party day -」を開催！
- 今年のテーマは「アートの遊園地」。みんながワクワクするようなアート体験イベントをきらくやまふれあいの丘で開催！



多様性社会への歩み

多文化共生

図 地域推進課

【フィリピンカルカル市】

- 令和5年11月に友好都市協定を締結
- 英語教育の充実・異文化コミュニケーションの推進、多分野における人材交流により、幼少期から国際感覚を養う



伊奈東小「ユニバーサル・ラン」 義足体験授業

図 教育指導課

- スポーツ義足体験を通じてパラスポーツに触れる機会を授業で創出
- 自分の知らなかった世界を知り、お互いを認め合う社会を考えるきっかけに



"人に、社会に"やさしいまち

PFIで民間企業と強力タッグ

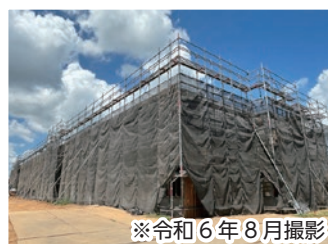
令和7年1月下旬入居開始予定！

子育て応援住宅 図 住まい開発政策課

- PFI：民間の資金とノウハウを活用し、設計から建設・維持管理・運営を一括して行う公共事業の手法
- PFI手法により、30年間の長期契約とすることで、財政負担の平準化が可能
- 住宅建設・維持管理費は、国の交付金や入居者からの家賃により、市の財政負担はほとんど無し



詳しくは市ホームページまたはInstagramをご覧ください。



※令和6年8月撮影



完成イメージ図

いつでも寄り添えるあなたの味方

令和6年4月、みらい平市民センター2階にオープン！

つくばみらい市女性相談・DV相談支援センター ～みらサポ～

- 県内3番目に開設（県南地域初！）
- DV被害者の住民基本台帳の支援措置や配偶者暴力相談支援センター機能を併せ持つ
- 精神保健福祉士・社会福祉士が相談対応
- 離婚や養育費などについて、弁護士との法律相談がオンラインで可能

図 おやこ・まるまるサポートセンター



DXの推進

図 行政経営デジタル戦略課

令和6年10月開始！

「LINE」で友達になろう。

- ついに！令和6年10月「LINE」開始
- 身近なアプリで情報のプッシュ通知や行政サービスが手軽にできるようになり実用的！



次の手続きがオンラインで可能に！

- ごみの出し方の検索
- 各種講座の予約
- おくやみ窓口の予約



友だち登録はこちら

令和6年10月導入!

公共施設予約システム

図 行政経営デジタル戦略課

- 利便性が格段にUP!
- PCやスマートフォンから24時間いつでも可能!
- 一般利用可能なほぼすべての公共施設に導入!
- 効果的な施設運営が可能!



公共施設利用者

- WEBから
- ☑ 空き状況照会
- ☑ 利用予約
- ☑ オンライン決済

施設管理者

- ☑ リアルタイムな台帳管理
- ☑ 直接対応不要で予約が完結
- ☑ 帳票のペーパーレス化



利用者IDの登録方法や
対象施設一覧はこちら

書かない待たない窓口

図 市民窓口課

- 自治体DXの推進
- 転出証明書用に印刷されたQRコードを市役所のコードリーダーで読み込むと、情報が自動入力
- マイナンバーカードや運転免許証を活用し、申請書などを書かなくてもOK!
- 住民異動届に係る他の関係各課の申請書も書かずに作成



令和5年7月開始!

電子図書館

図 図書館

- 閲覧可能コンテンツ数: 1,187点
- どこからでも24時間貸出・検索・返却可能
- ▶令和5年度実績
- 貸出回数: 1万2,450回
- 閲覧回数: 5万3,617回
- ※図書館では、読書記録帳も子どもたちを中心に好評



電子@連絡帳

図 介護福祉課

- 福祉・医療・介護の専門職間や関係機関の連携をスムーズに!
- 情報共有を密に行うことで、高齢者の方などの安心した暮らしをサポート!



○電子@連絡帳の登録事業所数



○電子@連絡帳で見守り支援を行っている高齢者などの人数



キャッシュレス納付の推進

図 収納課

- 土浦税務署管内の市などと令和6年5月にキャッシュレス納付共同推進宣言を実施
- 口座振替やスマホ決済の普及をより推進

県内の市で納税率 **1** 位!
(令和5年度: 99.25%)



住みやすいまちづくり

コミュニティバス再編 図 都市計画課

- 「つくばみらい市へ総合病院を」の声に対し、できることから率先し実行
- 新たに「きぬ医師会病院」行きのバスを新設し、マニフェスト達成！
- 高齢者や妊産婦、小学生などへの運賃助成も開始



通学や放課後友だちと遊びに行くときにコミュニティバスを使っています。夕方の丁度良い時刻にバスが来るので下校時に便利です。バスの運転手さんも親切で優しく、バスの中も快適です。どんどん便利になってほしいです。



伊奈高校の生徒の皆さん

空き家関連 図 住まい開発政策課

- 令和5年度に予算拡大
- 空き家の無料相談会：令和4年2回 ⇒ 令和5年3回
- 空き家バンク制度を活用した家財処分費や改修工事費に対して補助金を交付

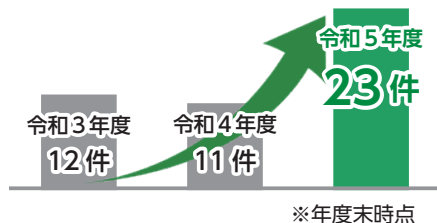
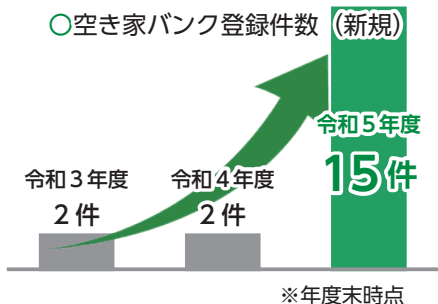
これらの政策が効果的に働き、



○空き家バンク登録件数 (新規)

○空き家の相談会相談件数 (新規)

○管理不適切空き家改善件数 (延べ)



公用車にカーシェアリング活用 図 財政課

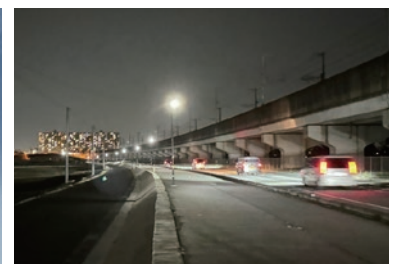
- 令和5年9月、みらい平市民センターにオリックス自動車(株)がカーシェアリングスポット設置
 - 市役所の公用車としても活用することで、**公用車管理コストも削減**
 - 事前予約で、24時間いつでもだれでも車の利用が可能 (有料)
- ※事前にオリックスカーシェアへのご入会手続きが必要となります。



防犯灯 図 防災課

市内の道路を明るく照らし、安心して暮らせる街へ

- 防犯灯 LED 化率 **96.2%** (令和6年3月31日時点)
- 防犯灯新設 **65灯** (令和5年度実績)



ネーミングライツの充実

橋梁に親しみをもって名付け親に 図 建設課

- 橋のネーミングライツを令和6年度新たに開始
- 楽しくユニークな取り組みで**自主財源も確保**

8 橋 (10 m以上 30 m未満) : 3 万円→ **6** 橋申込受付! (令和6年9月10日時点)

62 橋 (5 m以上 10 m未満) : 1 万 5,000 円→ **19** 橋申込受付! (令和6年9月10日時点)

「子どもが歩けるようになったら、
家族みんなで散歩を楽しみたい」
という思いで命名しました!



ごとう
後藤さんご家族

災害に備え日常を守る

防災訓練 図 防災課

- 令和6年7月、つくばみらい市
防災訓練を実施
- 避難所では、防災士による防災啓
発活動を実施



水防訓練 図 防災課

- 令和6年6月、4市1町で鬼怒・小貝水防訓練を実施
- 消防団員は雨の中、災害
の本番さながらに土のう
作りや月の輪工法などの
水防工法を訓練



地域防災育成事業 図 防災課

- 住民同士が地域を守るために協力し、災害から身
を守るために結成する自主防災組織を後押し
- 結成に向けた初期費用を支援し、有事の際のコミュ
ニティ力を底上げし、共助を強化



防災講座の様子



消火器の取扱訓練の様子

人工呼吸器用発動 発電機等購入助成 図 社会福祉課

(日常生活用具支給事業)

- 在宅で人工呼吸器を常時使用している方に対し、災害な
どで電力の供給が停止したとき使用可能な発動発電機など
の購入費を補助 (公費負担上限額 10 万円)
- 実績 : 3 件 (令和6年8月時点)



EV 公用車 図 財政課

ゼロカーボンシティ宣言の実現へ

- EV 車を2台導入
- 環境にもやさしく、**災害時にも有効**
- 蓄電池 (給電機能) としての活用



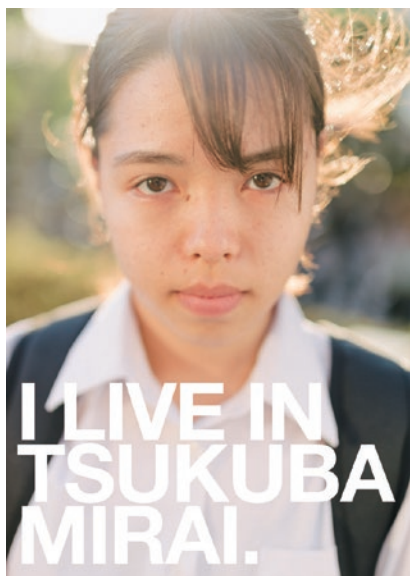


令和6年8月、市民の皆さんに手持ち花火を気軽に楽しんでいただくため、伊奈庁舎駐車場を開放しました。
 今回が初めての花火体験となったお子さんもいらっしゃいました。
 2日間で62組 257人の方にお越しいただき、花火を楽しんでいただきました。

**I LIVE IN
TSUKUBA
MIRAI.**

100 年間、愛される地元をつくろう。

市では、I LIVE IN TSUKUBAMIRAI. を合言葉に、市民の皆さんがつくばみらいに住んでいることを誇りに思ってもらえるよう、プロモーション活動を行っています。100人の市民がモデルのポスターなど、詳しくは右のQRコードへ。



QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

▶編集・発行 茨城県つくばみらい市秘書広報課
 〒300 - 2395 茨城県つくばみらい市福田 195
 ☎ 0297 - 58 - 2111 / FAX 0297 - 58 - 5611
 メールアドレス：infot@city.tsukubamirai.lg.jp
 ホームページ：https://www.city.tsukubamirai.lg.jp
 ▶発行日 2024年(令和6年)11月1日(金)